

# くさなぎ景観デザインブック 運用指針

## 1. 目的

### (1) 運用指針の目的

- ・「くさなぎ景観デザインブック 運用指針（以下、運用指針）」は、優れた景観形成の推進、草薙に対する愛着の醸成、草薙エリアの価値を向上するために、「くさなぎ景観デザインブック」の基本的な考え方を実践するための運用手順等をまとめたものです。
- ・草薙らしい景観形成を目指して、建築行為等を行う事業者は事前協議や書類の提出をお願いします。

### 《くさなぎ景観デザインブックにおける景観デザインの取組に係る基本的な考え方》

#### 居心地の良い緑 景観づくり

草薙のまちの風景の中には、多様な緑環境があふれており、草薙の街に住み、活動し、訪れる人たちに安らぎを与えています。緑環境は草薙の街を象徴する貴重な景観資源です。まちなかに四季を感じられる様々な緑を増やし、それを守り育てることで、「緑あふれる多彩な草薙のまち」を目指します。

①まちなかに居心地の良い緑を増やしましょう！

②四季を感じる特徴的な緑を選びましょう！

③緑環境をみんなで大切に守っていきましょう！

#### 歴史を感じ 文化を創造する 景観づくり

草薙のまちには、静岡県立美術館や静岡県立大学などが立地し、文教地区としての優れた環境を創りだしています。それらの文化的資源を草薙特有の風土として、また、新たな文化の創造の場として、街の中で感じられるような景観づくりを目指します。

④文化を感じる連続的な街並みを作っていきましょう！

⑤文教地区らしいデザインを取り入れましょう！

⑥地区の魅力を発信し、歴史文化に触れ合える機会をつくりましょう！

#### 安全で 歩きたくなる空 間づくり

街の景観を向上させ街全体に人々の回遊性を創りだすことは、まちの賑わいづくりと防犯性の向上に寄与します。思わず歩きたくなる空間を街の中に用意することで、街に賑わいが生まれ、安心感の醸成につながり「草薙に住み続けたい」と感じさせる景観づくりを目指します。

⑦安全に誰もが歩ける空間をつくりましょう！

⑧夜間でも通りたくなるみちをつくりましょう！

#### にぎわいを 演出する 空間づくり

魅力的なまちの景観は、環境整備だけでなく、街に関わる人々で創り育て上げていくものです。人々の活動を触発し、活動を演出する環境（サードプレイス）を積極的に創出することで、人とひとのつながりを育み、にぎわいのある空間を目指します。

⑨にぎわいを演出する空間をつくりましょう！

⑩気軽に憩い集える場所をつくりましょう！

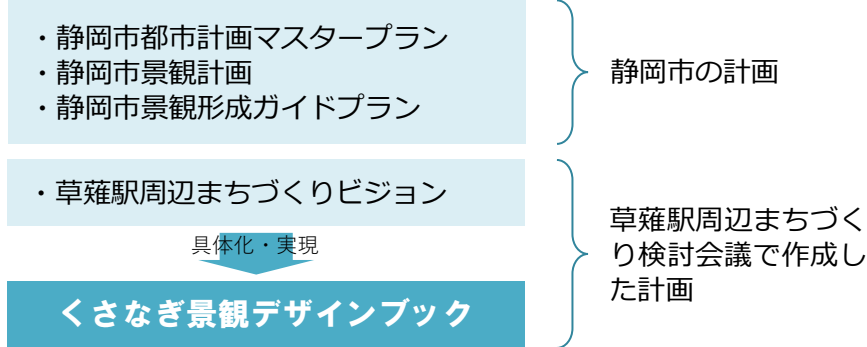
⑪人とひととがつながる機会をつくりましょう！

## 2. 定義

### (1) 「くさなぎ景観デザインブック」とは

- ・「くさなぎ景観デザインブック（以下、デザインブック）」は、「草薙駅周辺まちづくり検討会議（以下、まちづくり検討会議）」により作成された、「街並み景観」を良好に形成し維持するための任意のガイドラインであり、建築行為・開発行為、並びに公共施設整備等を良好な景観形成へと誘導するための指針です。
- ・デザインブックの位置付けは以下のようになります。

#### 上位計画



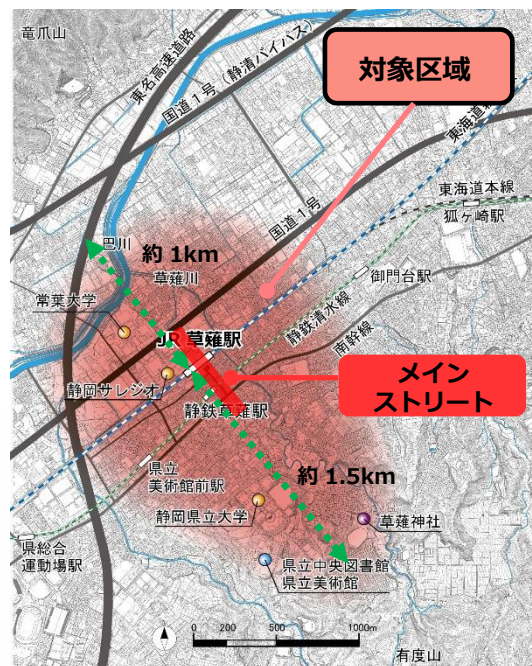
### (2) デザインブックの対象区域

- ・デザインブックの対象エリアは、JR草薙駅から北西方向（巴川方面）に約1km、南東方向（有度山方面）に約1.5kmの概ね図の範囲です。
- ・また、国道1号から三角緑地手前（駅及び自由通路含む、北口通線及び草薙駅前通線）までの道路沿道部を、草薙駅周辺地区の中でも特に景観上の配慮を行いたい「メインストリート」と位置付けます。

#### Q&A

Q. 自分の家が対象区域に入っているかよく分からないけれどどうすればよいか？

A. 対象区域は概念的な範囲です。対象範囲かなと思われる方は、この取組にぜひご協力をお願いします。  
また対象区域外の方でも、ご賛同いただける方はぜひご協力ください。



### (3) 「まちづくり検討会議」とは

- ・企業・住民・行政による草薙駅周辺地区の付加価値の高いまちづくりの実現を目指し、「まちづくり検討会議」を設置しています。
- ・有度地区連合自治会、静岡銀行、清水銀行、静岡信用金庫、静岡鉄道、草薙商店会、グラソード草薙管理組合、静岡県立大学、常葉大学、静岡サレジオ、清水有度第二小学校、静岡県立美術館、静岡市で構成されます。
- ・検討会議の事務局は、静岡市清水駅周辺整備課内におきます。

### 3. 取組内容

対象区域では、デザインブックから抽出した具体的な取組内容に基づいて、草薙らしい景観形成を進めています。

建築行為等を行われる方は、以下の取組内容を踏まえた計画をお願いします。

#### 1. 居心地の良い緑景観づくり

##### ① まちなかに緑を増やす

ア. 垣・柵を設置する場合は、生垣にしましょう。



生垣の例（埼玉県）



生垣の例（群馬県）

イ. 庭先などに、植木、花壇、プランターなどを設置して敷地内に緑を取り入れましょう。



住宅の緑化の例（埼玉県）

ウ. 建物の屋上緑化や壁面緑化を行いましょう。



壁面緑化の例（埼玉県）

エ. 個性的な街並みを作り出すために、玄関先等にシンボルツリーを設置しましょう。



シンボルツリーの例（埼玉県）

##### ② 四季を感じる特徴的な緑を選ぶ

ア. 植栽は、常緑樹・落葉樹・中低木・地被類をバランスよく配置し、多様な四季の変化を感じられるよう配置しましょう。

落葉高木			地被類	
				
ケヤキ ニレ科 紅葉が美しく、街路樹に多い。	ハナミズキ（市の木） ミズキ科 春に白色や薄いピンク色の花をつける。	イチョウ イチョウ科 紅葉が美しい。秋には多くの種子が落ちる。	タマリユウ ユリ科 耐暑性・耐寒性があり、日影にも強い。	コグマザサ イネ科 耐暑性・耐寒性があり、刈込に強い。
常緑中低木				草本
				
キンモクセイ モクセイ科 秋に開花し、とても良い香りがする。	サザンカ ツバキ科 花の少ない秋から冬にかけて咲く。	チャノキ ツバキ科 秋に白い花を咲かせる。	ツバキ ツバキ科 早春に赤やピンクの鮮やかな花を付ける。	ウンシュウミカン ミカン科 春に白い花を咲かせ、秋に果実をつける。
				タチアオイ（市の花） アオイ科 初夏に色取り取りの花をつける。

【地域周辺で見られる樹種・四季を感じられる樹種の例】

## 2. 歴史を感じ文化を創造する景観づくり

### ①文化を感じる連続的な街並みをつくる

ア. 建物の壁面は、県立美術館や JR 草薙駅、県立大学などが使用しているブラウン系を基調とし、まち全体の統一感を図っていきましょう。

【基本とする色彩】

色相	明度	彩度
OYR~4.9YR 2.6Y~5Y	8 未満の場合	3 以下
	8 以上の場合	2 以下
5YR~2.5Y	8 未満の場合	4 以下
	8 以上の場合	2 以下
無彩色		0 (使用可)

【駅周辺の建築物の色彩事例】

静岡銀行(壁面) マンセル値：5YR3/1      JR 草薙駅駅舎(壁面) マンセル値：10YR5/3      再開発ビル(壁面) マンセル値：2.5Y8/1.5



「マンセル値の見方」  
5YR 3 / 1  
色相 明度 彩度

イ. 舗装のデザイン(色、パターン)を、公共空間と民有地とで合わせましょう。JR 草薙駅北側は無彩色のグレー系を基調としましょう。南側は温かみのあるブラウン系を基調としましょう。

【北側の舗装整備イメージ】



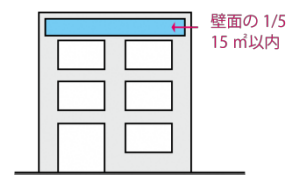
【南側の舗装整備イメージ】



### ②文教地区らしいデザインを取り入れる

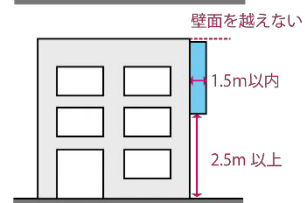
ア. 屋外広告物の表示面積

建築物の壁面に表示する場合は、壁面の 1/5 以内で、合計面積が 15 m<sup>2</sup>以内にしましょう。壁面以外のものは 1 つの施設当たりの合計面積は 5 m<sup>2</sup>以内にしましょう。



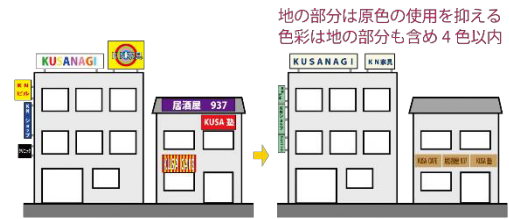
イ. 屋外広告物の出幅

建築物の壁面から突き出す場合の出幅は、1.5m 以内にしましょう。下端は地上から 2.5m 以上で、上端は壁面を越えないようにしましょう。



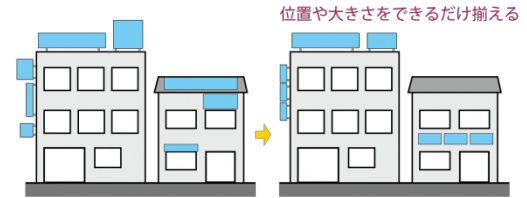
### ウ. 屋外広告物の色彩

地の部分など、表示面積の大きいものは原色の使用を抑え、色彩はなるべく地色を含み4色以内としましょう。蛍光塗料、金銀色、赤色塗料の使用はアクセントとして最小限度にとどめましょう。



### エ. 屋外広告物の位置・大きさ

1つの建物に広告物を複数設置する場合は、位置や大きさをできるだけ揃え、統一感を持たせましょう。

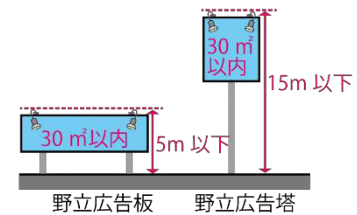


### オ. 屋外広告物の光

光源が激しく点滅するものや液晶の広告物は、掲出しないようにしましょう。

### カ. 野立看板の高さ・大きさ

野立広告塔の高さは15m以下(照明設備含む)、野立広告板の高さは5m以下(照明設備含む)としましょう。1面の面積は30㎡以内としましょう。



キ. 店舗の連続性や商店街全体としての統一感を演出するため、店舗のオーニング、サイン等のデザインは、周辺に調和させましょう。



ク. 看板やオーニング等、ポイントとなる箇所にはアクセントカラーで変化をつけ、個性を表しましょう。



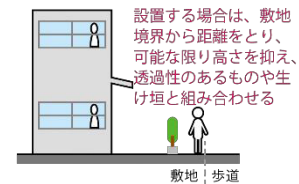
## 3. 安全で歩きたくなる空間づくり

### ①安全に誰もが歩ける空間をつくる

ア. 道路境界から工作物までの距離をとり、広々とした歩道空間の確保に努めましょう。



イ. 道路等の公共空間に面して塀・さく等を設ける場合は、敷地境界から距離をとり、可能な限り高さを抑え、透過性のあるものや生け垣と組み合わせましょう。

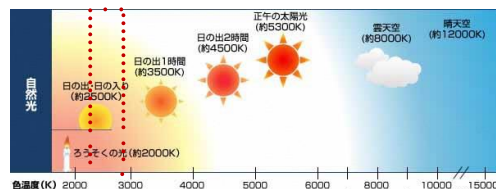


### ②夜間でも通りたくなるみちをつくる

ア. 誰もが安心して歩けるように、周辺の暗闇をなくすため、玄関灯を設置するなど、照明等の配置を工夫しましょう。



イ. 草薙らしい夜の景観を生み出すため、通りに面する照明は、あたたかみのある光源色である色温度が2300～2800k程度の範囲のものを選びましょう。



約 2300～2800k の範囲

ウ. 夜間景観を向上させるため、植栽や店舗の看板のライトアップをするなど演出しましょう。



#### 4. にぎわいを演出する空間づくり

##### ① にぎわいを演出する空間をつくる（※大規模、メインストリートのみ）

ア. 公開空地や壁面後退後の空間等を活用し、ベンチや休憩施設等を設置し、おもてなし空間としましょう。

イ. 建物の低層部は、学生や子育て世代など、様々な人が利用できる物販・飲食・サービス店舗等の用途としましょう。



## 4. 届出等の対象

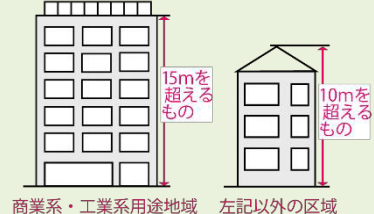
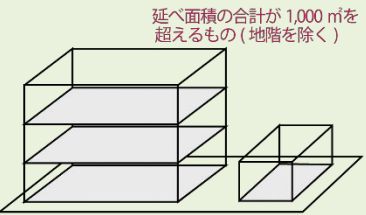
### (1) 届出の対象（届出が必要な行為）

#### ①大規模建築物等及びメインストリートに面する建築物等

以下の「届出に係る規模」の建築物等のうち、「届出に係る行為」を行う場合は、「事前協議の実施」、「届出書・チェックリストの提出」、「完了届の提出」をお願いします。

#### ②その他の建築物等

上記以外の建築物等で、新築、増築・改築・移転、外観の変更、建築物に付随する門又は塀の変更をされる場合は、「事前協議の実施」、「完了届の提出」をお願いします。

	①大規模建築物等及び メインストリートに面する建築物等	②その他の建築物等
届出に係る規模	<ul style="list-style-type: none"> <li>高さが10mを超えるもの（商業系・工業系用途地域は15mを超えるもの）</li> </ul> 	①以外のもの
	<ul style="list-style-type: none"> <li>敷地内の地階を除く延べ面積の合計が1,000㎡を超えるもの</li> </ul> 	
	<ul style="list-style-type: none"> <li>上記規模に関わらずメインストリートに面するもの</li> </ul>	
届出に係る行為	<ul style="list-style-type: none"> <li>新築</li> <li>増築、改築、移転…床面積の合計が10㎡を超えるもの</li> <li>外観の変更（修繕、模様替、色彩の変更）…変更部分の見付面積が50㎡を超えるもの</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>新築</li> <li>増築、改築、移転…床面積の合計が10㎡を超えるもの</li> <li>外観の変更（修繕、模様替、色彩の変更）…変更部分の見付面積が50㎡を超えるもの</li> <li>建築物に付随する門又は塀の変更</li> </ul>

※次ページ以降に手続きの内容が詳しく載っています

## (2) 提出物

	①大規模建築物等及び メインストリートに面する建築物等	②その他の建築物等
着手前	<ul style="list-style-type: none"><li>・くさなぎ景観デザイン届出書（様式1）</li><li>・景観チェックリスト（様式2）</li><li>・景観チェックリストの項目が確認できる書類（案内図、配置図、外部仕上表、外構図、着色立面図、外観パース 等）</li></ul>	なし
着手後	<ul style="list-style-type: none"><li>・完了届（様式4）</li><li>・景観チェックリスト（様式2）</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>・完了届（様式4）</li><li>・景観チェックリスト（様式2）</li></ul>

### Q&A

Q. 必ず届出を行わなければならないのか？

A. デザインブック、運用指針は、対象地区における任意の計画のため、届出は義務付けられていません。草薙を魅力的なまちにしていくため、ご協力をお願いします。

## (3) 手続きのフロー

### ①大規模建築物等及びメインストリートに面する建築物等

#### 1. 事前相談

事業者は、区域内において、届出の対象となる行為を行おうとする場合、調査・企画段階等のできる限り早い時期から、まちづくり検討会議（事務局：静岡市清水駅周辺整備課）へ事前相談を行ってください。

#### 2. 届出書の提出

事業者は、届出にあたっては、「くさなぎ景観デザイン届出書（様式1）」及び「景観チェックリスト（様式2）」に必要事項を記入し、景観チェックリストの項目が確認できる書類（案内図、配置図、外部仕上げ表、外構図、着色立面図、外観パース 等）を添えて、まちづくり検討会議（事務局：静岡市清水駅周辺整備課）に提出してください。地区計画における届出や建築確認申請等の行政手続きを開始する前に届出を行ってください。届出時期の目安は、建築確認申請の60日前です。

#### 3. 確認書の交付

まちづくり検討会議（事務局：静岡市清水駅周辺整備課）は、届出書等を確認後、「くさなぎ景観デザイン確認書（様式3）」を交付します。

#### 4. 完了届の提出

事業者は、工事完了後に、「完了届（様式4）」と「景観チェックリスト（様式2）」をまちづくり検討会議（事務局：静岡市清水駅周辺整備課）へ提出してください。



## ②その他の建築物等

### 1. 事前相談

事業者は、区域内において、届出の対象となる行為を行うとする場合、調査・企画段階等のできる限り早い時期から、まちづくり検討会議（事務局：静岡市清水駅周辺整備課）へ事前相談を行ってください。

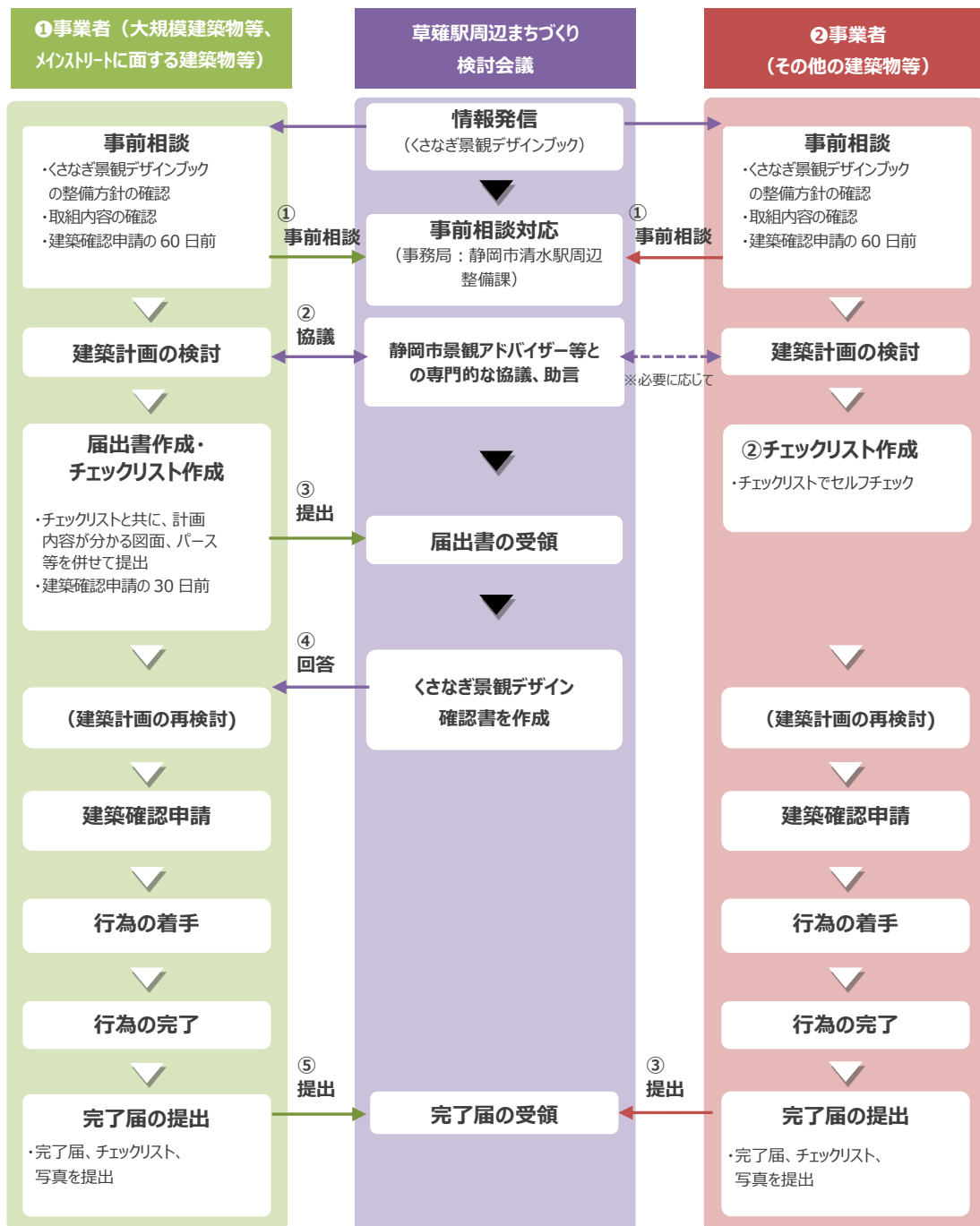
### 2. セルフチェック

事業者は、「**景観チェックリスト（様式2）**」を活用してセルフチェックを行いましょう。

### 3. 完了届の提出

事業者は、工事完了後に、「**完了届（様式4）**」と「**景観チェックリスト（様式2）**」をまちづくり検討会議（事務局：静岡市清水駅周辺整備課）へ提出してください。

## <手続きのフロー>



くさなぎ景観デザイン届出書

年 月 日

(あて先) 草薙駅周辺まちづくり検討会議

住所  
届出者 氏名  
連絡先

くさなぎ景観デザインブック運用指針に基づいて、くさなぎ景観デザインブック対象区域内における、新・増・改築行為等に関し、次のとおり関係書類を添えて提出いたします。

建物等の名称				
行為の住所				
建築主	住所(所在地)			
	氏名(名称及び代表者氏名)			
設計者	住所(所在地)			
	氏名(名称及び代表者氏名)			
施工者	住所(所在地)			
	氏名(名称及び代表者氏名)			
建物の種類	<input type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> その他( )			
行為の種類	<input type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外観の変更			
行為の予定期間	年 月 日から 年 月 日まで			
構造	造(一部 造)			
	届出部分	既存部分	合計	
敷地面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	建ぺい率
建築面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	%
延べ面積	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	容積率
				%
最高の高さ	m	m	階数	階
屋外広告物の有無	<input type="checkbox"/> 有 ・ <input type="checkbox"/> 無			
<<添付書類>> <input type="checkbox"/> 景観チェックリスト 景観チェックリストの項目が確認できる書類 ( <input type="checkbox"/> 案内図 <input type="checkbox"/> 配置図 <input type="checkbox"/> 外部仕上表 <input type="checkbox"/> 外構図(樹種の記載、照明器具(色温度)) <input type="checkbox"/> 着色立面図 <input type="checkbox"/> その他( )				

【問い合わせ】 草薙駅周辺まちづくり検討会議 事務局 (静岡市役所 清水駅周辺整備課)  
TEL 054-354-2018 FAX 054-354-1900

景観チェックリスト（着工前・完了）

記入方法：「チェック」の欄に、当該項目に即している場合は「○」、即していない場合は「×」、項目自体が該当しない場合は「－」を記入

取組内容		チェック												
		着工前	完了											
1. 居心地の良い緑景観づくり	① まちなかに緑を増やす	ア. 垣・柵を生垣にしている。 												
		イ. 庭先などに植木、花壇、プランターなどを設置している。 												
		ウ. 建物の屋上緑化や壁面緑化を行っている。 												
		エ. 玄関先等にシンボルツリーを設置している。 												
	② 四季を感じる特徴的な緑を選ぶ	ア. 植栽は、常緑樹・落葉樹・中低木・地被類をバランスよく配置し、多様な四季の変化を感じられるよう配置している。 <div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 48%;"> <p><b>落葉高木</b></p> <table border="1"> <tr> <td> ケヤキ ニレ科 紅葉が美しく、街路樹に多い。</td> <td> ハナミズキ (市の木) ミズキ科 春に白色や薄いピンク色の花をつける。</td> <td> イチョウ イチョウ科 紅葉が美しい。秋には多くの種子が落ちる。</td> </tr> </table> <p><b>地被類</b></p> <table border="1"> <tr> <td> タマリユウ ユリ科 耐暑性・耐寒性があり、日影にも強い。</td> <td> コグマザサ イネ科 耐暑性、耐寒性があり、刈込に強い。</td> </tr> </table> </div> <div style="width: 48%;"> <p><b>常緑中低木</b></p> <table border="1"> <tr> <td> キンモクセイ モクセイ科 秋に開花し、とても良い香りがする。</td> <td> サザンカ ツバキ科 花の少ない秋から冬にかけて咲く。</td> <td> チャノキ ツバキ科 秋に白い花を咲かせる。</td> <td> ツバキ ツバキ科 早春に赤やピンクの鮮やかな花を付ける。</td> </tr> </table> <p><b>草本</b></p> <table border="1"> <tr> <td> ウンシュウミカン ミカン科 春に白い花を咲かせ、秋に果実をつける。</td> <td> タチアオイ (市の花) アオイ科 初夏に色とり取りの花をつける。</td> </tr> </table> </div> </div> <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 10px; margin-top: 10px; width: fit-content;"> <p>【地域周辺で見られる樹種・四季を感じる樹種の例】</p> </div>	 ケヤキ ニレ科 紅葉が美しく、街路樹に多い。	 ハナミズキ (市の木) ミズキ科 春に白色や薄いピンク色の花をつける。	 イチョウ イチョウ科 紅葉が美しい。秋には多くの種子が落ちる。	 タマリユウ ユリ科 耐暑性・耐寒性があり、日影にも強い。	 コグマザサ イネ科 耐暑性、耐寒性があり、刈込に強い。	 キンモクセイ モクセイ科 秋に開花し、とても良い香りがする。	 サザンカ ツバキ科 花の少ない秋から冬にかけて咲く。	 チャノキ ツバキ科 秋に白い花を咲かせる。	 ツバキ ツバキ科 早春に赤やピンクの鮮やかな花を付ける。	 ウンシュウミカン ミカン科 春に白い花を咲かせ、秋に果実をつける。	 タチアオイ (市の花) アオイ科 初夏に色とり取りの花をつける。	
 ケヤキ ニレ科 紅葉が美しく、街路樹に多い。	 ハナミズキ (市の木) ミズキ科 春に白色や薄いピンク色の花をつける。	 イチョウ イチョウ科 紅葉が美しい。秋には多くの種子が落ちる。												
 タマリユウ ユリ科 耐暑性・耐寒性があり、日影にも強い。	 コグマザサ イネ科 耐暑性、耐寒性があり、刈込に強い。													
 キンモクセイ モクセイ科 秋に開花し、とても良い香りがする。	 サザンカ ツバキ科 花の少ない秋から冬にかけて咲く。	 チャノキ ツバキ科 秋に白い花を咲かせる。	 ツバキ ツバキ科 早春に赤やピンクの鮮やかな花を付ける。											
 ウンシュウミカン ミカン科 春に白い花を咲かせ、秋に果実をつける。	 タチアオイ (市の花) アオイ科 初夏に色とり取りの花をつける。													

2. 歴史を感じ文化を創造する景観づくり

①文化を感じる連続的な街並みをつくる

ア. 建物の壁面は、ブラウン系を基調としている。

【基本とする色彩】

色相	明度	彩度
OYR) ~4.9YR 2.6Y~5Y	8 未満の場合	3 以下
	8 以上の場合	2 以下
5YR~2.5Y	8 未満の場合	4 以下
	8 以上の場合	2 以下
無彩色		0 (使用可)

【駅周辺の建築物の色彩事例】

静岡銀行(壁面) マンセル値：5YR3/1    JR 草薙駅駅舎(壁面) マンセル値：10YR5/3    再開発ビル(壁面) マンセル値：2.5Y8/1.5

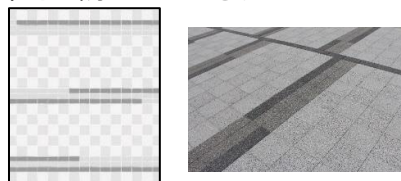


「マンセル値の見方」  
5YR 3 / 1  
色相 明度 彩度

イ. 舗装のデザイン（色、パターン）を、公共空間と民有地とで合わせている。

【北側の舗装整備イメージ】

JR 草薙駅北側は、無彩色のグレー系を基調としている。



【南側の舗装整備イメージ】

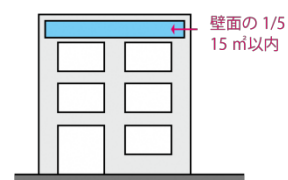
JR 草薙駅南側は、温かみのあるブラウンを基調としている。



②文教地区らしいデザインを取り入れる

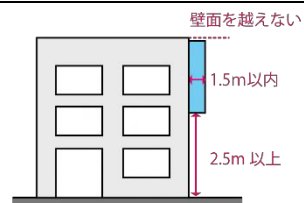
ア. 屋外広告物の表示面積

建築物の壁面に表示する場合は、壁面の 1/5 以内で、合計面積が 15 m<sup>2</sup>以内である。壁面以外のもは 1 つの施設当たりの合計面積は 5 m<sup>2</sup>以内である。



イ. 屋外広告物の出幅

建築物の壁面から突き出す場合の出幅は、1.5m以内である。下端は地上から 2.5m以上で、上端は壁面を越えていない。






ウ. 屋外広告物の色彩

地の部分など、表示面積の大きいものは原色の使用を抑え、色彩はなるべく地色を含み 4 色以内としている。蛍光塗料、金銀色、赤色塗料の使用はアクセントとして最小限度にとどめている。



		<p><b>工. 屋外広告物の位置・大きさ</b> 1つの建物に広告物を複数設置する場合は、位置や大きさをできるだけ揃え、統一感を持たせている。</p>		
		<p><b>オ. 屋外広告物の光</b> 光源が激しく点滅するものや液晶の広告物は、掲出してない。</p>		
		<p><b>カ. 野立看板の高さ・大きさ</b> 野立広告塔の高さは15m以下（照明設備含む）、野立広告板の高さは5m以下（照明設備含む）としている。1面の面積は30㎡以内である。</p>		
		<p><b>キ. 店舗の連続性や商店街全体としての統一感を演出するため、店舗のオーニング、サイン等のデザインは、周辺に調和させている。</b></p>		
		<p><b>ク. 看板やオーニング等、ポイントとなる箇所にはアクセントカラーで変化をつけ、個性を表している。</b></p>		
<p style="writing-mode: vertical-rl; text-orientation: upright;">3. 安全で歩きたくなる空間づくり</p>	<p><b>① 安全に誰もが歩ける空間をつくる</b></p>	<p><b>ア. 道路境界から工作物までの距離をとり、広々とした歩道空間の確保に努めている。</b></p>		
		<p><b>イ. 道路等の公共空間に面して塀・さく等を設ける場合は、敷地境界から距離をとり、可能な限り高さを抑え、透過性のあるものや生け垣と組み合わせている。</b></p>		
	<p><b>② 夜間でも通りたくなるみちをつくる</b></p>	<p><b>ア. 玄関灯を設置するなど、照明等の配置を工夫している。</b></p>		
		<p><b>イ. 通りに面する照明の色温度は2300~2800k程度の範囲のあたたかみのあるものを選んでる。</b></p>	 <p style="text-align: center;">約 2300~2800k の範囲</p>	

		<p>ウ. 植栽や店舗の看板のライトアップをするなど演出している。</p>	 <p>街路空間の照明の例 (神奈川県)</p>	 <p>植栽のライトアップ例 (岐阜県)</p>		
<p>4. にぎわいを演出する空間づくり</p>	<p>① にぎわいを演出する空間をつくる ※大規模、メインストリートのみ</p>	<p>ア. 公開空地や壁面後退後の空間等を活用し、ベンチや休憩施設等を設置し、おもてなし空間としている。</p>	 <p>壁面後退部分の設えの例 (埼玉県)</p>			
		<p>イ. 建物の低層部は、学生や子育て世代など、様々な人が利用できる物販・飲食・サービス店舗等の用途としている。</p>				

住 所  
氏 名 様

草薙駅周辺まちづくり検討会議

くさなぎ景観デザインブック運用指針に基づいて提出された、くさなぎ景観デザイン届出書内容について、次のとおり確認しました。

- 今回提出された内容について、「くさなぎ景観ガイドブック」に沿っていることを確認しました。
- 以下の項目に配慮をお願いします。

<配慮項目>

○欄	配慮項目
	緑を増やすよう努めること。
	四季を感じる樹種や、地域にある樹種など、特徴的な緑を選ぶよう努めること。
	建築物や外構の色彩は、周辺との統一・調和に配慮すること。
	広告物やオーニング等のデザインの統一・調和に配慮すること。
	敷地境界まで距離をとり、広々とした歩道空間の確保に努めること。
	草薙らしい夜間景観の創出のため、色や配置等に配慮すること。
	にぎわいを演出する空間づくりに配慮すること。

- 備考欄





《竣工後の写真②》

《景観で特に配慮したポイント》

《竣工後の写真③》

《景観で特に配慮したポイント》

《添付書類》

景観チェックリスト

写真（別添の場合）

# 記入例

様式第1号

くさなぎ景観デザイン届出書

平成29年 6月 1日

(あて先) 草薙駅周辺まちづくり検討会議

建築確認申請の60日前を目安に提出してください

住所 静岡市清水区〇〇〇-〇-〇  
 届出者氏名 〇〇 〇〇  
 連絡先 〇54-〇〇〇-〇〇〇〇

くさなぎ景観デザインブック運用指針に基づいて、くさなぎ景観デザインブック対象区域内における、新・増・改築行為等に関し、次のとおり関係書類を添えて提出いたします。

建築物の名称		(仮称) 〇〇〇ビル		
行為の住所		静岡市清水区〇〇〇-〇-〇		
建築主	住所(所在地)	静岡市清水区〇〇〇-〇-〇		
	氏名(名称及び代表者氏名)	〇〇 〇〇		
設計者	住所(所在地)	静岡県葵区□□□□-□-□		
	氏名(名称及び代表者氏名)	株式会社□□一級建築士事務所 □□□□		
施工者	住所(所在地)	静岡県駿河区△△△△△-△-△		
	氏名(名称及び代表者氏名)	株式会社△△ △△		
建築物の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 住宅 <input type="checkbox"/> 商業施設 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> 共同住宅 <input type="checkbox"/> その他( )			
行為の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築 <input type="checkbox"/> 改築 <input type="checkbox"/> 移転 <input type="checkbox"/> 外観の変更			
行為の予定期間	平成29年 10月 5日から 平成30年 3月31日まで			
構造	鉄骨造(一部 造)			
	届出部分	既存部分	合計	
敷地面積	180 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	180 m <sup>2</sup>	建ぺい率
建築面積	90 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	90 m <sup>2</sup>	50 %
延べ面積	170 m <sup>2</sup>	m <sup>2</sup>	170 m <sup>2</sup>	容積率
				94 %
最高の高さ	7 m	m	階数	2 階
屋外広告物の有無	<input type="checkbox"/> 有                 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無			
≪添付書類≫ <input checked="" type="checkbox"/> 景観チェックリスト 景観チェックリストの項目が確認できる書類 ( <input checked="" type="checkbox"/> 案内図 <input checked="" type="checkbox"/> 配置図 <input checked="" type="checkbox"/> 外部仕上表 <input checked="" type="checkbox"/> 外構図(樹種の記載、照明器具(色温度)) <input type="checkbox"/> 着色立面図 <input type="checkbox"/> その他( )				

【問い合わせ】 草薙駅周辺まちづくり検討会議 事務局 (静岡市役所 清水駅周辺整備課)  
 TEL 054-354-2018 FAX 054-354-1900

着工前の届出か、完了時の届出か分かるように、○をつけてください

# 記入例

平成29年 6月 1日

景観チェックリスト (着工前) 完了

記入方法：「チェック」の欄に、当該項目に即している場合は「○」、即していない場合は「×」、項目自体が該当しない場合は「-」を記入

取組内容		チェック		
		着工前	完了	
1. 居心地の良い緑景観づくり	① まちなかに緑を増やす	ア. 垣・柵を生垣にしている。  生垣の例 (群馬県) 	○	
	イ. 庭先などに植木、花壇、プランターなどを設置している。 	住宅の緑化の例 (埼玉県)	○	
	ウ. 建物の屋上緑化や壁面緑化を行っている。 	壁面緑化の例 (埼玉県)	×	
	エ. 玄関先等にシンボルツリーを設置している。 	シンボルツリーの例 (埼玉県)	×	
② 四季を感じる特徴的な緑を選ぶ	ア. 植栽は、常緑樹・落葉樹・中低木・地被類をバランスよく配置し、多様な四季の変化を感じられるよう配置している。 	【地域周辺で見られる樹種・四季を感じる樹種の例】	○	

2. 歴史を感じ文化を創造する景観づくり

①文化を感じる連続的な街並みをつくる

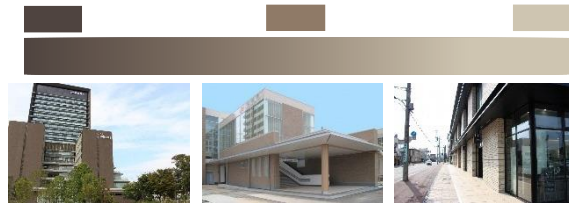
ア. 建物の壁面は、ブラウン系を基調としている。

【基本とする色彩】

色相	明度	彩度
OYR~4.9YR 2.6Y~5Y	8 未満の場合	3 以下
	8 以上の場合	2 以下
5YR~2.5Y	8 未満の場合	4 以下
	8 以上の場合	2 以下
無彩色		0 (使用可)

【駅周辺の建築物の色彩事例】

静岡銀行(壁面) マンセル値：5YR3/1    JR 草薙駅駅舎(壁面) マンセル値：10YR5/3    再開発ビル(壁面) マンセル値：2.5Y8/1.5



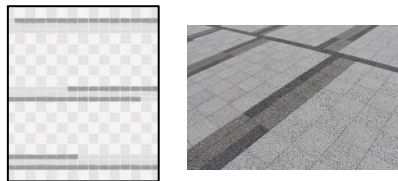
「マンセル値の見方」  
5YR 3 / 1  
色相 明度 彩度

○

イ. 舗装のデザイン(色、パターン)を、公共空間と民有地とで合わせている。

【北側の舗装整備イメージ】

JR 草薙駅北側は、無彩色のグレー系を基調としている。



【南側の舗装整備イメージ】

JR 草薙駅南側は、温かみのあるブラウンを基調としている。

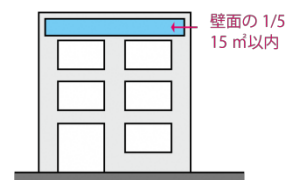


×

②文教地区らしいデザインを取り入れる

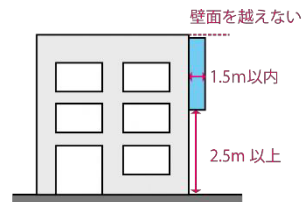
ア. 屋外広告物の表示面積

建築物の壁面に表示する場合は、壁面の1/5以内で、合計面積が15㎡以内である。壁面以外のもは1つの施設当たりの合計面積は5㎡以内である。



イ. 屋外広告物の出幅

建築物の壁面から突き出す場合の出幅は、1.5m以内である。下端は地上から2.5m以上で、上端は壁面を越えていない。



ウ. 屋外広告物の色彩

地の部分など、表示面積の大きいものは原色の使用を抑え、色彩はなるべく地色を含み4色以内としている。蛍光塗料、金銀色、赤色塗料の使用はアクセントとして最小限度にとどめている。






—

—

—


		<p><b>工. 屋外広告物の位置・大きさ</b> 1つの建物に広告物を複数設置する場合は、位置や大きさをできるだけ揃え、統一感を持たせている。</p>		—	
		<p><b>オ. 屋外広告物の光</b> 光源が激しく点滅するものや液晶の広告物は、掲出してない。</p>		—	
		<p><b>カ. 野立看板の高さ・大きさ</b> 野立広告塔の高さは15m以下（照明設備含む）、野立広告板の高さは5m以下（照明設備含む）としている。1面の面積は30㎡以内である。</p>		—	
		<p><b>キ. 店舗の連続性や商店街全体としての統一感を演出するため、店舗のオーニング、サイン等のデザインは、周辺に調和させている。</b></p>		—	
		<p><b>ク. 看板やオーニング等、ポイントとなる箇所にはアクセントカラーで変化をつけ、個性を表している。</b></p>		—	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">3. 安全で歩きたくなる空間づくり</p>	<p><b>① 安全に誰もが歩ける空間をつくる</b></p>	<p><b>ア. 道路境界から工作物までの距離をとり、広々とした歩道空間の確保に努めている。</b></p>		○	
		<p><b>イ. 道路等の公共空間に面して塀・さく等を設ける場合は、敷地境界から距離をとり、可能な限り高さを抑え、透過性のあるものや生け垣と組み合わせている。</b></p>		○	
<p style="writing-mode: vertical-rl;">3. 安全で歩きたくなる空間づくり</p>	<p><b>② 夜間でも通りたくなるみちをつくる</b></p>	<p><b>ア. 玄関灯を設置するなど、照明等の配置を工夫している。</b></p>		○	
		<p><b>イ. 通りに面する照明の色温度は2300～2800k程度の範囲のあたたかみのあるものを選んでる。</b></p>		○	

		<p>ウ. 植栽や店舗の看板のライトアップをするなど演出している。</p>	 <p>街路空間の照明の例 (神奈川県)</p>	 <p>植栽のライトアップ例 (岐阜県)</p>	○	
<p>4. にぎわいを演出する空間づくり</p>	<p>① にぎわいを演出する空間をつくる ※大規模、メインストリートのみ</p>	<p>ア. 公開空地や壁面後退後の空間等を活用し、ベンチや休憩施設等を設置し、おもてなし空間としている。</p>	 <p>壁面後退部分の設えの例 (埼玉県)</p>	—	—	
		<p>イ. 建物の低層部は、学生や子育て世代など、様々な人が利用できる物販・飲食・サービス店舗等の用途としている。</p>			—	

(あて先) 草薙駅周辺まちづくり検討会議

住所 静岡市清水区〇〇〇-〇-〇  
 届出者氏名 〇〇 〇〇  
 連絡先 〇54-〇〇〇-〇〇〇〇

くさなぎ景観デザインブック運用指針に基づいてくさなぎ景観デザインブック対象区域内における、新・増・改築行為等に関し、工事が完了しましたので次のとおり関係書類を添えて提出いたします。

建物等の名称	(仮称) 〇〇〇ビル	
行為の住所	静岡市清水区〇〇〇-〇-〇	
建築主	住所(所在地)	静岡市清水区〇〇〇-〇-〇
	氏名(名称及び代表者氏名)	〇〇 〇〇
設計者	住所(所在地)	静岡県葵区□□□□-□-□
	氏名(名称及び代表者氏名)	株式会社□□一級建築士事務所 □□□□
施工者	住所(所在地)	静岡県駿河区△△△△△-△-△
	氏名(名称及び代表者氏名)	株式会社△△ △△
≪竣工後の写真①≫ (※別添でも可) <div style="text-align: center; margin: 20px 0;">  </div>		
≪景観で特に配慮したポイント≫ 建物は道路から2m後退しており、前面スペースには植木やプランターを設置し緑化に努めている。また、玄関灯により夜の景観にも配慮している。		

《竣工後の写真②》



《景観で特に配慮したポイント》

建物の外壁の色はブラウン系とし、周りの住宅とも調和するように配慮している。

《竣工後の写真③》

《景観で特に配慮したポイント》

《添付書類》

景観チェックリスト

写真（別添の場合）